

令和6年度 事業報告

(自 令和6年3月1日～至 令和7年2月28日)

本学会の公益目的事業の円滑な遂行を図るため、以下の活動を行った。

1. 役員会・組織運営等に関する事項

(1) 令和6年度定時社員総会（令和6年5月8日）、於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース（東京都港区）

- 1) 令和5年度事業報告の報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 2) 令和6・7年度役員（理事及び監事）選任の承認
- 3) 名誉会員推薦の承認
- 4) 報告事項

(2) 理事会

令和6年度第1回（令和6年3月26日）、於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース（東京都港区）

- 1) 令和5年度事業報告の承認
- 2) 令和5年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 3) 議決権行使書の承認
- 4) 企画広報委員会委員及び幹事の追加の承認
- 5) 令和7年度春季大会の日程及び場所の承認
- 6) 後援依頼の承認
- 7) 入会者の承認
- 8) 各担当理事からの報告

令和6年度第2回（令和6年4月20日）、於日本水産学会事務局（東京都港区）

- 1) 水産利用懇話会委員会委員の交代及び幹事の選出の承認
- 2) 国際交流委員会委員の交代の承認
- 3) 学会賞授賞規程第3条第2項に関する注意喚起の承認
- 4) 令和6年度秋季大会業務委託業者の承認
- 5) 令和6年度秋季大会募金目論見書の承認
- 6) 大会における講演要旨の書き方の承認
- 7) 科研費増額に関する要望書と署名サイトの協力依頼の承認
- 8) 入会者の承認
- 9) 正会員から学生会員へ会員資格変更の承認
- 10) 各担当理事からの報告

令和6年度第3回（令和6年5月8日）、於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース

- 1) 会長の選定
- 2) 副会長の選定
- 3) 各理事の担当の決定
- 4) 財務検討委員会（特別委員会）委員の選定
- 5) 水産・海洋科学研究連絡協議会の委員の選定
- 6) 入会者の承認
- 7) 各担当理事からの報告

令和6年度第4回（令和6年7月27日）、於日本水産学会事務局

- 1) 令和6年度支部交付金の配分額の承認
- 2) 大会規程の一部改正の承認
- 3) 大会運営規程の一部改正の承認
- 4) 研究成果オープンアクセス化への対応特別委員会の設置の承認
- 5) 法人の体制見直し特別委員会の設置の承認
- 6) 日本水産学会創立100周年記念事業の承認

- 7) 名誉会員橋本周久氏の追悼文掲載の承認
- 8) 令和7年度春季大会の委員長の承認
- 9) 令和7年度秋季大会の開催日程、場所及び委員長の承認
- 10) 令和8年度春季及び秋季大会の担当支部の承認
- 11) 第23回日本農学進歩賞の推薦の承認
- 12) 科学研究費助成事業の全体額増額に関する要望書及び署名サイト協力の承認
- 13) 水産庁「さかなの日」賛同メンバー参加の承認
- 14) 協賛及び後援依頼の承認
- 15) 入会者の承認
- 16) 各担当理事からの報告

令和6年度第5回（令和6年9月21日）、於日本水産学会事務局

- 1) 令和7年度春季大会業務委託業者の承認
- 2) 令和7年度春季大会募金目論見書の承認
- 3) 国際交流委員会運営規程の一部改正及び優れた若手研究者の国際学会発表支援に関する申し合わせの制定の承認
- 4) 研究成果オープンアクセス化への対応委員会（特別委員会）の解散およびFS誌OA検討委員会（特別委員会）の設置の承認
- 5) 名誉会員橋本周久氏の追悼文の承認
- 6) 2025年度日本農学賞の推薦の承認
- 7) 入会者の承認
- 8) 各担当理事からの報告

令和6年度第6回（令和6年12月7日）、於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 職員給与規程の一部改正の承認
- 3) 令和6年度日本水産学会各賞受賞者の決定
- 4) 令和6年度学会賞・論文賞授賞式の日程、場所及び開催方法の承認
- 5) 日本水産学会誌91巻における会員販売促進の継続の承認
- 6) 後援依頼の承認
- 7) 入会者の承認
- 8) 正会員から学生会員へ会員資格変更の承認
- 9) 各担当理事からの報告

令和6年度第7回（令和7年2月1日）、於日本水産学会事務局

- 1) 新しい公益法人制度への対応に伴う定款の変更及び役員の報酬及び費用に関する規則の一部改正の承認
- 2) 新しい公益法人制度への対応に伴う理事の職務権限規程及び役員候補者選出規程の一部改正の承認
- 3) 増員による令和7年度役員（理事）候補者の決定
- 4) 名誉会員推薦の承認
- 5) 令和7年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項の承認
- 6) 令和7年度臨時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項の承認
- 7) 議決権行使書の承認
- 8) フレックスタイム制導入に伴う職員就業規程及び職員給与規程の一部改正の承認
- 9) 職員育児・介護休業規程の一部改正の承認
- 10) 短時間正職員就業規程の新設の承認
- 11) 学会誌配布規程の一部改正の承認
- 12) 令和7年度事業計画の承認
- 13) 未処理の仮受金の雑収入処理の承認
- 14) 寄附金の使途の承認
- 15) 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みの承認
- 16) 令和7年度予算の承認
- 17) 令和6年度日本水産学会論文賞の決定
- 18) 令和8年度春季大会の開催場所及び委員長の承認
- 19) 令和7年度各種委員会委員長の選出

- 20) 令和7年度各種委員会委員の選出
- 21) 令和6年度資格喪失者の承認
- 22) 共催及び協賛依頼の承認
- 23) 共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせの承認
- 24) 入会者の承認
- 25) 各担当理事からの報告

(3) 支部

- 1) 北海道支部 支部総会1回、支部幹事会1回
- 2) 東北支部 支部総会1回、支部幹事会6回（内4回はメール会議）、連絡調整員会議1回
- 3) 中部支部 支部総会1回、支部幹事会2回（内1回はメール会議）
- 4) 近畿支部 支部幹事会1回
- 5) 中国・四国支部 支部総会1回、支部幹事会1回
- 6) 九州支部 支部総会1回、支部幹事会2回（内1回はメール会議）

(4) 委員会

- 1) 編集委員会 4回
- 2) 企画広報委員会 6回
- 3) 学会賞選考委員会 2回
- 4) シンポジウム企画委員会 4回（内3回はメール会議）
- 5) 出版委員会 2回
- 6) 水産環境保全委員会 2回
- 7) 漁業懇話会委員会 2回（内1回はメール会議）
- 8) 水産利用懇話会委員会 3回
- 9) 水産増殖懇話会委員会 2回
- 10) 国際交流委員会 2回
- 11) 選挙管理委員会 1回
- 12) 水産教育推進委員会 2回
- 13) 水産技術誌監修委員会 2回（内1回はメール会議）
- 14) 水産政策委員会 2回（内1回はメール会議）
- 15) 男女共同参画推進委員会 3回（内2回はメール会議）
- 16) 水産学若手の会委員会 3回
- 17) 財務検討委員会（特別委員会） 1回
- 18) 英文書籍監修委員会（特別委員会） 1回（メール会議）
- 19) 研究成果オープンアクセス化への対応委員会（特別委員会） 1回
- 20) FS誌OA検討委員会（特別委員会） 1回
- 21) 法人の体制見直し委員会（特別委員会） 1回

[公益目的事業1]

研究発表会及び学術講演会・シンポジウムの開催ならびに研究業績の表彰による水産学の学術の発展と科学技術の振興を推進するため、以下の事業を行った。

2. 研究発表会及び学術講演会等の開催による水産学研究の推進事業（定款第4条1項1号に定める事業）

(1) 研究発表会

- 1) 春季大会：令和6年3月27日～3月30日、於東京海洋大学品川キャンパス（東京都港区）
 - 大会委員長 遠藤英明（東京海洋大学）
 - 研究発表 口頭435題（内33題はSDGsセッション）、ポスター174題、計609題
 - 高校生による研究発表76題
 - 令和5年度学会賞受賞者講演9題
 - 参加者数 名誉会員2名、正会員601名、学生会員283名、賛助会員13名、非会員122名、国際交流招待9名、計1,030名
 - 高校生（含引率教員）約300名

2) 秋季大会：令和6年9月24日～9月27日，於京都大学大学院農学研究科（京都府京都市）

大会委員長 佐藤健司（京都大学）

研究発表 口頭238題，ポスター86題，計324題

高校生による研究発表22題

参加者数 名誉会員2名，正会員309名，学生会員169名，賛助会員40名，非会員56名，計576名

高校生（含引率教員）112名

(2) 各支部が行う研究発表会及び講演会

1) 北海道支部

①支部大会（令和7年1月11日），於北海道大学函館キャンパス（北海道函館市）

一般研究発表24題，参加者数 会員50名，非会員10名，計60名

2) 東北支部

①支部大会（令和6年10月19日・20日），於秋田県生涯学習センター（秋田県秋田市）

一般研究発表14題，ミニシンポジウム「東北地方の水産業に与える地球温暖化の影響と対応策」演題9題，

参加者数 会員33名，非会員29名，合計62名

②支部例会（令和7年2月14日），於東北大学農学部（宮城県仙台市）及びオンライン開催

特別講演1題，参加者数 対面16名，オンライン18名，合計34名

3) 中部支部

①支部大会（令和6年12月14日），於三重大学生物資源学部（三重県津市）

一般研究発表 ポスター34題，シンポジウム「地球の温暖化が中部地方の水産業に及ぼす影響」演題4題，

支部長賞受賞者講演1題，

参加者数 会員44名，非会員30名，合計74名

4) 近畿支部

①支部例会（令和6年12月21日），於京都大学農学部（京都府京都市）

基調講演1題，一般研究発表15題，参加者数 会員29名，非会員14名，計43名

5) 中国・四国支部

①支部例会（令和6年11月30日・12月1日），於高知大学（高知県高知市）

一般研究発表 口頭29題，ポスター18題，高校生ポスター発表3題，参加者数138名

ミニシンポジウム「地域に根ざした魚病研究」演題6題，参加者数57名

6) 九州支部

①支部大会（令和6年12月14日・15日），於長崎大学水産学部（長崎県長崎市）

一般研究発表 口頭18題，高校生による研究発表 ポスター21題，参加者数 会員43名，非会員59名，計102名

②支部例会（令和6年12月15日），於長崎大学文教スカイホール（長崎県長崎市）

シンポジウム「海洋分野における働き方の未来」演題3題，参加者数 会員28名，非会員93名，計121名

(3) 各委員会が行う研究発表会及び講演会

1) シンポジウム企画委員会

①シンポジウム

（令和6年9月27日），於京都大学大学院農学研究科及びオンライン開催

「Blue Horizon: モーリシャス水産開発の水平線」演題11題，

企画責任者：三谷曜子，東条斉興，藤森康澄，参加者数 対面 会員20名，非会員15名，オンライン33名，合計68名

②ミニシンポジウム

（令和6年3月27日），於東京海洋大学品川キャンパス

「水圏動物の「賢さ」から水産学への展開を探る」演題6題，

企画責任者：高橋宏司，安房田智司，佐藤成祥，石原千晶，幸田正典，参加者数70名

「水圏生物の行動解析～水産分野における難題へのチャレンジ～」演題5題

企画責任者：紫加田知幸，野田 勉，参加者数77名

（令和6年9月24日），於京都大学大学院農学研究科

「我が国における自主的資源管理措置—実践・検証，および今後の展開—」演題8題，

企画責任者：佐久間啓，山崎いづみ，参加者数 会員55名，非会員6名，計61名

2) 水産環境保全委員会

- ①シンポジウム（令和6年3月27日），於東京海洋大学品川キャンパス及びオンライン開催
「農林水産業の気候変動影響評価手法と水産分野における将来予測・適応策ー水産分野における課題と展望ー」演題12題，
参加者数 対面 会員73名，非会員35名，オンライン79名，計187名
- ②研究会（令和6年9月27日），於京都大学大学院農学研究科及びオンライン開催
「琵琶湖における環境変動と漁業生産の変化：瀬戸内海と比較して考える」演題9題，
参加者数 対面43名，オンライン66名，計109名
- 3) 漁業懇話会委員会
- ①第75回講演会（令和6年3月27日），於東京海洋大学品川キャンパス
「定置網漁業における数量管理と選択漁獲技術」演題6題，参加者数 会員52名，非会員35名，計87名
- 4) 水産利用懇話会委員会
- ①第1回講演会（令和6年10月4日），於東京海洋大学品川キャンパス及びオンライン開催
「アニサキスーその生態と危害防止ー」演題2題，参加者数 会員63名，非会員58名，計119名
- ②第2回講演会（令和6年12月24日），於東京海洋大学品川キャンパス及びオンライン開催
「これからの国産水産加工原料供給ー多獲性浮魚資源の動向ー」演題2題，参加者数 会員35名，非会員44名，計79名
- 5) 水産増殖懇話会委員会
- ①第1回講演会（令和6年3月27日），於東京海洋大学品川キャンパス
「国内養殖産業におけるこれからの育種」演題6題，参加者数 会員73名，非会員20名，計93名
- ②第2回講演会（令和6年9月24日），於京都大学大学院農学研究科
「関西圏の増養殖のホットトピックス」演題5題，参加者数 会員56名，非会員15名，計71名
- 6) 水産政策委員会
- ①ミニシンポジウム（令和6年3月27日），於東京海洋大学品川キャンパス
「福島第一原発処理水と水産業」演題7題，参加者数 会員50名，非会員50名，計100名
- 7) 男女共同参画推進委員会
- ①ランチョンセミナー（令和6年9月26日），於京都大学大学院農学研究科
「女性研究者の参画を妨げる無意識のバイアスー学会で何ができるのか？ー」演題1題，
参加者数 対面36名，オンライン11名，計47名
- 8) 水産学若手の会委員会
- ①シンポジウム（令和6年3月27日），於東京海洋大学品川キャンパス
「20代の水産研究者が考える〇〇〜これまでの経験・価値観・研究の観点から〜」演題5題，
参加者数 会員28名，非会員32名，計60名
- ②春季大会ナイトポスターセッション（令和6年3月27日），於東京海洋大学品川キャンパス
ポスター35件，参加者数 会員70名，非会員68名，計138名
- ③シンポジウム（令和6年9月24日），於京都大学大学院農学研究科
「水産学若手の会交流企画 新たな連携から見る水平線の先〜」演題6題，参加者数65名
- ④秋季大会ナイトポスターセッション（令和6年9月24日），於京都大学大学院農学研究科
ポスター18件，参加者数 会員51名，非会員23名，計74名

3. 関連学会等との連携及び協力ならびに社会連携の推進事業（定款第4条1項3号に定める事業）

(1) 関連学会等との連携及び協力

協賛

- 1) 第11回海中海底工学フォーラム・ZERO Hybrid
主催 海中海底工学フォーラム・ZERO運営委員会，協賛 日本船舶海洋工学会 他7団体
令和6年4月26日，於東京大学生産技術研究所コンベンションホール（東京都目黒区）
- 2) 第24回マリンバイオテクノロジー学会大会
主催 マリンバイオテクノロジー学会，協賛 化学工学会 他25学協会
令和6年5月25日・26日，於筑波大学春日キャンパス（茨城県つくば市）
- 3) 2024生態工学会年次大会
主催 生態工学会，協賛 照明学会 他14団体
令和6年6月29日・30日，於愛媛大学農学部（愛媛県松山市）

- 4) 第38回日本キッチン・キトサン学会大会
主催 日本キッチン・キトサン学会, 協賛 キトサン工業会 他13学協会
令和6年8月29日・30日, 於京都府立大学(京都府京都市)
- 5) 日本化学会関東支部2024年度講演会
主催 日本化学会関東支部, 協賛 日本土壌微生物学会 他8学会
令和6年8月30日, 於化学会館(東京都千代田区)
- 6) 2024年度日本冷凍空調学会年次大会
主催 日本冷凍空調学会, 協賛 エネルギー・資源学会 他34団体
令和6年9月4日～6日, 於九州産業大学(福岡県福岡市)
- 7) 食品ハイドロコロイドセミナー2024
主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他18学協会
令和6年10月7日, 於東京海洋大学品川キャンパス楽水会館(東京都港区)
- 8) 第35回食品ハイドロコロイドシンポジウム
主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他18学協会
令和6年10月8日, 於東京海洋大学品川キャンパス楽水会館
- 9) 第12回海中海底工学フォーラム・ZERO Hybrid
主催 海中海底工学フォーラム・ZERO運営委員会, 協賛 日本船舶海洋工学会 他7団体
令和6年10月11日, 於東京大学大気海洋研究所講堂(千葉県柏市)
- 10) 海洋調査技術学会第36回研究成果発表会
主催 海洋調査技術学会, 協賛 海中海底工学フォーラム・ZERO 他18学協会
令和6年11月19日・20日, 於東京海洋大学越中島キャンパス85周年記念会館(東京都江東区)
- 11) IFS2024 (International Fisheries Symposium 2024)
主催 ASEAN-FEN (ASEAN Fisheries Education Network), 協賛 SEAFDEC 他4団体
令和6年11月19日～22日, 於函館市民会館, 函館アリーナ(北海道函館市)
- 12) 第18回日本電磁波エネルギー応用学会研究会
主催 日本電磁波エネルギー応用学会, 協賛 IEEE MTT-S Japan Chapter 他10団体
令和7年1月24日, オンライン開催

後援

- 1) 第15回国際カイアシ類学会
主催 国際カイアシ類研究者連合, 広島大学大学院統合生命科学研究科, 後援 日本ベントス学会 他5学協会
令和6年6月2日～7日, 於広島国際会議場(広島県広島市)
 - 2) 第61回アイソトープ・放射線研究発表会
主催 日本アイソトープ協会, 後援 応用物理学会 他67学協会
令和6年7月3日～5日, 於日本科学未来館(東京都江東区)
 - 3) 第21回毒性評価国際シンポジウム (ISTA21)
主催 第21回毒性評価国際シンポジウム (ISTA21) 実行委員会, 後援 環境省 他7団体
令和6年8月25日～30日, 於福岡リーセントホテル(福岡県福岡市)
 - 4) 変革的技術融合による養殖業の強靱化にかかる国際会議
主催 水産育種研究会, 後援 農林水産省
令和6年10月28日～30日, 於東京海洋大学品川キャンパス楽水会館
 - 5) KISTEC教育講座「システム構成とコストマネジメントから考える海洋水産資源開発」
主催 神奈川県立産業技術総合研究所, 後援 環境バイオテクノロジー学会 他5団体
令和7年2月4日, かながわサイエンスパーク(神奈川県川崎市)
 - 6) 第43回「海とさかな」自由研究・作品コンクール
主催 朝日新聞社, 朝日学生新聞社, 後援 文部科学省 他4団体, 協力 日本動物園水族館協会, 協賛 (株)ニッスイ
- (2) 日本学術会議が行う事業への協力
 - (3) (一社)日本農学会が行う事業への協力
 - (4) (公財)農学会が行う事業への協力
 - 1) (公財)農学会技術者教育推進委員会委員の派遣

- (5) (公社)日本技術士会 CPD (継続研鑽) 行事参加票の配布
- (6) 水産・海洋科学研究連絡協議会参加及び委員の派遣
- (7) 海外との学術交流等
 - 1) 令和6年度日本水産学会春季大会へのアメリカ水産学会会長、イギリス諸島水産学会会長及び会員、韓国水産科学会会長及び会員、中国水産学会副幹事長の招聘
 - 2) アメリカ水産学会大会へ若手会員を派遣
 - 3) イギリス諸島水産学会大会へ若手会員を派遣
 - 4) 韓国水産科学会大会へ副会長を派遣、学術交流協定を更新
 - 5) 中国水産学会と学術交流協定を更新
 - 6) 世界水産学協議会との連携の一環として、WFC2024へ会員を派遣
 - 7) 水産教育プログラムの推進の一環として、令和6年度日本水産学会春季大会にてSDGsセッション(英語発表)を開催
 - 8) 若手研究者の国際学会参加支援事業、1名助成
- (8) 水産技術誌の監修
 - 1) 第17巻第1号 令和6年12月26日刊行
- (9) 第43回「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの協力
 - 1) 募集ポスターやガイドブックの配付及び審査員の派遣
- (10) 男女共同参画活動
 - 1) 男女共同参画学協会連絡会運営委員会への出席
 - 2) 男女共同参画学協会連絡会主催シンポジウムへの出席及び発表
- (11) 水産と水産学に係わる若手研究者や学生の研究・交流の促進
 - 1) SNS等による情報交換
 - 2) 発表のない学部学生の大会招待(春季大会及び秋季大会)
- (12) 全国水産試験場長会との連携
 - 1) 令和6年度全国水産試験場長会全国大会への出席

4. 研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業(定款第4条1項4号に定める事業)

- (1) 日本水産学会における賞の授与

1) 日本水産学会賞	浅川修一	「ゲノム解析など核酸オーム解析による海洋生物の生命機能の解明」
	八木信行	「水産物の価格形成メカニズムの解明および国際貿易への応用に関する研究」
2) 日本水産学会功績賞	荒井修亮	「水圏生物の生態解明に資する硬組織分析およびバイオリギングの手法開発と一連の研究」
	長島裕二	「魚貝類の自然毒および生理活性タンパク質に関する食品衛生学的研究」
3) 水産学進歩賞	井尻成保	「魚類の卵巣の分化から卵成熟までを制御するステロイドホルモン産生機構の解明」
	小谷知也	「海産魚類種苗生産における生物餌料及び仔魚の摂餌・消化特性に関する研究」
	樋口健太郎	「大型海産養殖魚における親魚養成および産卵誘導技術の高度化に関する研究」
	柳本 卓	「水産生物の種判別等に関する研究」
4) 水産学奨励賞	市田健介	「細胞表面抗原を利用した魚類生殖細胞の可視化およびその追跡」
	富安 信	「モニタリング技術の併用による重要水産資源の行動生態の多面的可視化」
	中村政裕	「魚類の生活史戦略に関する行動生理学的研究」
	山本慧史	「初期餌料としての海洋性微細藻類の利用と実用化に関する基礎的研究」
- (2) 日本水産学会論文賞の授与
 - 1) Fisheries Science 90巻2号: 257-267 ページ
 Efficacy of octopus feed encased within a collagen membrane
 鈴木優太, 松原圭史, 森井俊三, 阿部正美, イアン・グレドル, 西川正純, 片山亜優, 西谷 豪, 福島 天, 山崎 剛, 秋山信彦
 - 2) Fisheries Science 90巻2号: 295-305 ページ
 Diets comprising hen egg yolk and milk proteins as potential alternatives to shark egg-based diets for larvae of the Japanese eel *Anguilla japonica*
 古板博文, 神保忠雄, 樋口理人, 野村和晴, 須藤竜介, 松成宏之, 村下幸司, 奥 宏海, 山本剛史, 田中秀樹
 - 3) Fisheries Science 90巻4号: 591-605 ページ
 Inter-annual variation in the relationship between early growth rate and potential survival of the western sand lance *Ammodytes japonicus* in the

Seto Inland Sea in western Japan

赤井紀子, 斉藤真美, 米田道夫

- 4) Fisheries Science 90 巻 5 号 : 687-700 ページ

What stock-per recruit target can be applied to Japanese fisheries resources under large uncertainties in the stock-recruitment relationship?

宮川光代, 市野川桃子

- 5) Fisheries Science 90 巻 5 号 : 745-754 ページ

Real-time glucose monitoring biosensor system assesses the effects of different environmental light colors on Nile tilapia stress response

劉 騰宇, 吳 海云, 村田政隆, 松本陽斗, 大貫 等, 遠藤英明

- 6) 日本水産学会誌 90 巻 2 号 : 115-124 ページ

東日本大震災で被災した岩手県南部沿岸の砕波帯における仔稚魚相の変化とその要因

片寄 剛, 佐藤直司, 朝日田卓

- 7) Fisheries Science 85 巻 1 号 : 199-215 ページ

Dietary supplementation of *Chlorella vulgaris* ameliorates chronic sodium arsenite toxicity in Nile tilapia *Oreochromis niloticus* as revealed by histopathological, biochemical and immune gene expression analysis

Eman Zahran, Walaa Awadin, Engy Risha, Asmaa A. Khaled, Tiehui Wang

- 8) Fisheries Science 86 巻 2 号 : 353-365

Efficacy of *Bacillus* spp. isolated from Nile tilapia *Oreochromis niloticus* Linn. on its growth and immunity, and control of pathogenic bacteria

Nutnicha Sookchaiyaporn, Prapansak Srisapoom, Sasimanas Unajak, Nontawith Areechon

- (3) 各支部・委員会等における表彰

- 1) 北海道支部

①最優秀講演賞 1 件

②最優秀学生講演賞 2 件

- 2) 東北支部

①支部長賞 1 件

②全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北地区大会における支部長奨励賞 1 件

- 3) 関東支部

①春季大会「高校生による研究発表」における表彰 最優秀賞 1 件, 優秀賞 5 件, 奨励賞 5 件

- 4) 中部支部

①支部長賞 1 件

②優秀発表賞 2 件

- 5) 近畿支部

①優秀発表賞 3 件

- 6) 中国・四国支部

①一般口頭発表支部長賞 2 件

②一般ポスター発表支部長賞 2 件

③高校生ポスター発表支部長賞 1 件

④高校生ポスター発表優秀賞 2 件

- 7) 九州支部

①支部長賞（一般研究発表の部） 1 件

②学生優秀発表賞（一般研究発表の部） 2 件

③優秀研究発表賞（高校生による研究発表の部） 3 件

- 8) 漁業懇話会委員会

①漁業懇話会奨励賞 2 件

- (4) 第 43 回「海とさかな」自由研究・作品コンクールにおける日本水産学会会長賞の授与

- 1) 研究部門 1 件

- 2) 創作部門 1 件

- (5) 第 23 回日本農学進歩賞の推薦

板倉 光「森川海の生態系の繋がりに着目したウナギ属魚類の生態学的研究」

- (6) 日本学術振興会育志賞の推薦

熊井勇介「河川におけるウナギ属魚類の種組成決定・共存メカニズムの解明」

(7) 2025 年度日本農学賞の推薦

益田玲爾 「水圏生物の行動の個体発生と群集の環境応答に関する研究」

[公益目的事業2]

水産学に関する学会誌及び学術図書の発行，及びインターネットによる情報提供を通じて，水産学研究の科学技術成果の普及を行うため，以下の事業を行った。

5. 学会誌及び学術図書の刊行による水産学研究の普及事業（定款第4条1項2号に定める事業）

(1) 学会誌の発行

- 1) 日本水産学会誌第90巻2号～第91巻1号まで計6冊〔報文40編，企画記事等総ページ548ページ（各号300部発行）〕
- 2) Fisheries Science 第90巻2号～第91巻1号まで計6冊〔報文89編，他 総ページ1,118ページ（各号220部発行）〕

(2) 水産学シリーズの刊行

- 1) 既刊のオンデマンド印刷 92部発行
- 2) 既刊の電子書籍出版 14部発行

(3) e-水産学シリーズの刊行

- 1) 第6巻「生鮮水産物品質の非破壊計測技術」岡崎恵美子，木宮 隆，鈴木敏之，今野久仁彦編，印刷書籍 350部発行，電子書籍 10部発行
- 2) 第7巻「船底や漁網に使用されている防汚剤の変遷と生物影響」張野宏也，小島隆志，隠塚俊満編，印刷書籍 350部発行，電子書籍 9部発行
- 3) 第8巻「水産科学と水産政策」牧野光琢，石川智士編，印刷書籍 350部発行，電子書籍 9部発行
- 4) 既刊のオンデマンド印刷 5部発行
- 5) 既刊の電子書籍出版 34部発行

(4) 英文書籍 Fisheries Science Series の刊行

(5) 日本水産学会誌のJ-STAGE上における公開

令和6年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

会員数異動状況（種別会員数）

種別	令和 5年度末 現在数	令和6年度異動							令和 6年度末 現在数	令和7年3月1日現在			
		入会	種別変更		死亡	退会	会員資 格喪失	除名		令和7年 度より入会	種別変更		現在数
			入	出							入	出	
正 会 員	名 2,413 (99)*	名 127	名 16 (15)*	名 4 (0)*	名 6 (2)*	名 140 (1)*	名 16 (0)*	名 0 (0)*	名 2,390 (111)*	名 56	名 19 (9)*	名 0	名 2,465 (120)*
団体会員	131	2	0	0	0	3	0	0	130	0	0	0	130
賛助会員	69	3	0	0	0	2	0	0	70	3	0	0	73
外国会員	25 (1)*	11	1	0	0	4	3	0	30 (1)*	7	0	0	37 (1)*
学生会員	125	357	2	16	0	302	0	0	166	140	0	19	287
名誉会員	18	0	1	0	4	1	0	0	14	0	0	0	14
合 計	2,781	500	20	20	10	452	19	0	2,800	206	19	19	3,006

令和7年3月1日現在支部別会員数（正会員・学生会員）

支部	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州	合計
種別								
正会員	名 264 (10)*	名 182 (10)*	名 822 (47)*	名 321 (13)*	名 253 (18)*	名 290 (11)*	名 333 (11)*	名 2,465 (120)*
学生会員	54	9	114	27	38	7	38	287

*: 正会員のうち会員に関する規則第5条が適用される会員を示す。